

県立図書館通信

1月号
H30.1.5発行



明けましておめでとうございます。今年も高校生の皆さんに読書を楽しんでもらえるように本を紹介していきますので、よろしくお祈りします。読んでみたい本は学校へ貸出していますので、図書担当の先生に申し込んでください。

佐賀県立図書館の本の中から、高校生におすすめの本を紹介します。

新しく入った本



「**漱石先生の手紙が教えてくれたこと**」
小山 慶太/著
岩波書店/発行
資料コード **120881818**

漱石は22歳から亡くなる49歳までの間に、2500通を超える手紙を書いています。その中でも若い世代へ向けて書かれた手紙は、ユーモア、示唆に富んだ内容で、現代に生きる私たちの心にも響く温かなメッセージとなっています。



「**金木犀と彼女の時間**」
彩坂 美月/著
東京創元社/発行
資料コード **115804171**

同じ1時間を5回繰り返すタイムスリップを幼い頃に経験した菜月。高校生3年生の文化祭で拓末に告白された後、再びタイムスリップが始まります。しかし、2回目の同じ時間、告白の前に拓末が屋上から墜死し……。菜月は拓末の死を止めることができるのでしょうか？！



「**スイカのタネはなぜ散らばっているのか**」
稲垣 栄洋/著
西本 真理子/絵
草思社/発行
資料コード **115808438**

タンポポが風で種子を飛ばしたり、オナモミが動物の毛や人の衣類にくっついて種子を運ばせるように、できるだけ遠くへ種を運ぼうとする植物の知恵と工夫を解説しています。動けないからこそ考え抜かれた、すごい戦略に驚かされます。



「**大人になったらしたい仕事**」
朝日中高生新聞編集部/編者
朝日学生新聞社/発行
資料コード **120881966**

電車の車掌や水族館の飼育員、看護師など、自分の「好き」を仕事にした35人の働く大人にインタビューしています。仕事の大変さ、やりがい、一日のタイムスケジュールなどがわかりやすく書かれており、進路選択の参考になりますよ。

冬に読みたい小説

読んで心が温まる物語や舞台が冬の物語を紹介します。今年の初読書にいかがですか？



「**白銀ジャック**」
東野 圭吾/著、実業之日本社/発行、資料コード **115045577**
スキーシーズンのグレンデに爆弾がしかけられ、身代金を要求されます。経営陣は、爆弾がしかけられたまま通常営業を押し通し、危険なグレンデでの取引が始まります。最後まで一気に読みたくなるスリリングな展開です。



「**雪には雪のなりたい白さがある**」
瀬那 和章/著、東京創元社/発行、資料コード **115416083**
いつも同じ場所ですれ違う女性に声をかけたいけど勇気の出ない高校生や、自分の見た目ばかり気にして友達ができない女子大生など、悩みを抱えた人たちの勇気と成長が描かれた4編の心温まる物語を収録しています。



「**鉄道員**」
浅田 次郎/著、集英社/発行、資料コード **170359467**
北海道の廃線が決まった路線の駅長をしている乙松。雨の日も雪の日も、娘や妻が亡くなったときも、ホームに立ち電車を見送り続けました。年末になり、近所に帰省しているという小さな女の子が駅に遊びにやってくる…。感動の直木賞受賞作。他7編を収録した短編集です。



「**君の名残を**」
浅倉 卓弥/著、宝島社/発行、資料コード **113862874**
高校生の友恵と武蔵、中学生の志郎は落雷が起こった瞬間、それぞれ平安時代末期へタイムスリップします。源義仲の妻、武蔵坊弁慶、北条義時として、お互いの無事が分らぬまま過去の世界で生きることになり……。平家物語をもとに描かれた、感動のファンタジーです。

■編集■ 佐賀県立図書館 企画課 図書館ネットワーク担当 (0952-24-2900)

◎この通信はHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞<http://www.tosyo-saga.jp/kentosyo/>

問い合わせはこちらまで